

第 1 2 8 回(令和4年2月)情報処理技能検定試験(データベース) 4 級問題

<問 題>

- 各テキストデータ（日本語シフト J I S、C S V 形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3 桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータは DB4 フォルダ内のデータを使用する。
- 試験時間は 2 0 分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

出版社マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	会社 C O	長整数型	10
	会社名	テキスト型	福畑書店

※出版社マスタ.csv の 1 行目は項目名とする。

購入テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	図書 C O	長整数型	101
	図書名	テキスト型	ギリシアの伝説
	会社 C O	長整数型	12
	本体価格	長整数型	1410

<処理条件>

本体価格が 3, 0 0 0 円以上の購入図書一覧表を作成する。

- それぞれの会社 C O を関連付けしなさい。

<出力例>のとおり、それぞれの項目を選択しなさい。

本体価格が 3, 000 以上を抽出しなさい。

[処理結果件数：5 件]

- 表を作成しなさい。

表題は“購入図書一覧表（3, 0 0 0 円以上）”とする。

データの並び順は本体価格の昇順とする。

本体価格は通貨表示とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

購入図書一覧表（3, 0 0 0 円以上）				
図書 C O	図書名	会社 C O	会社名	本体価格
110	沿岸森林計画	16	坊野出版	¥3, 000
		}		
112	社会の見方	13	御江堂	¥4, 100

第128回(令和4年2月)情報処理技能検定試験(データベース)3級問題

<問題>

- 各テキストデータ（日本語シフトJIS、CSV形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータはDB3フォルダー内のデータを使用する。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

顧客マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客CO	長整数型	101
	顧客名	テキスト型	北村 裕子
	ランクCO	長整数型	3

※顧客マスタ.csvの1行目は項目名とする。

ランクマスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	ランクCO	長整数型	1
	ランク	テキスト型	ゴールド
	還元率	倍精度浮動小数点型	0.1

※ランクマスタ.csvの1行目は項目名とする。

請求テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客CO	長整数型	101
○	請求年月	長整数型	202112
	料金	長整数型	10000

<処理条件>

- ポイントが2,000以上の一覧表を作成する。
- それぞれの顧客CO・ランクCOを関連付けしなさい。
顧客CO・請求年月ごとにポイントを求めなさい。
ポイント＝料金×還元率
ポイントが2,000以上を抽出しなさい。
[処理結果件数：6件]
 - ポイントの平均を求めた表を作成しなさい。
表題は“ポイント一覧表（2,000以上）”とする。
データの並び順はポイントの昇順とする。
平均は整数未満四捨五入の表示とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

ポイント一覧表（2,000以上）					
顧客CO	顧客名	請求年月	料金	ポイント	
267	滝沢 花歩	202110	40,000	2,000	
		}			
149	青木 光生	202112	35,000	3,500	
平均				X,XXX	

第 1 2 8 回(令和4年2月)情報処理技能検定試験(データベース) 2 級問題

<問 題>

- 各テキストデータ（日本語シフト J I S、C S V 形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3 桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータは DB2 フォルダ内のデータを使用する。
- 試験時間は 3 0 分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

顧客マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客 C O	長整数型	1001
	顧客名	テキスト型	オーハマ
	担当者 C O	長整数型	11
	割引率	倍精度浮動小数点型	0.05

※顧客マスタ.csv の 1 行目は項目名とする。

担当者マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	担当者 C O	長整数型	11
	担当者名	テキスト型	小林 政則

※担当者マスタ.csv の 1 行目は項目名とする。

商品マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	商品 C O	長整数型	101
	商品名	テキスト型	ディスプレイ
	単価	長整数型	12000
	区分 C O	長整数型	2

※商品マスタ.csv の 1 行目は項目名とする。

売上テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客 C O	長整数型	1001
○	売上日	日付/時刻型	2022/1/8
○	商品 C O	長整数型	112
	数量	長整数型	3

<処理条件>

割引率を更新し、請求金額合計が 5 0 万円以上の担当者別請求金額合計一覧表を作成する。

- <顧客マスタ>の割引率が 0.03 のレコードの割引率を 0.05 に更新しなさい。
[更新件数：7 件]
- <顧客マスタ>・<商品マスタ>・<売上テーブル>の顧客 C O・商品 C O を関連付けしなさい。
顧客 C O・売上日・商品 C O ごとに請求金額を求めなさい。
請求金額 = 単価 × 数量 × (1 - 割引率)
[処理結果件数：1 7 8 件]
- <処理条件> 2. の結果と<担当者マスタ>の担当者 C O を関連付けしなさい。
担当者 C O・担当者名ごとに請求金額を集計（合計）しなさい。
請求金額の集計は“請求金額合計”とする。
請求金額合計が 500,000 以上を抽出しなさい。
[処理結果件数：4 件]
- 表を作成しなさい。
表題は“担当者別請求金額合計一覧表（5 0 万円以上）”とする。
データの並び順は請求金額合計の昇順とし、請求金額合計は通貨表示とする。
表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

担当者別請求金額合計一覧表（5 0 万円以上）			
担当者 C O	担当者名	請求金額合計	
14	浜中 愛	¥500,000	
	く		
13	池岡 健介	¥1,322,035	

第128回(令和4年2月)情報処理技能検定試験(データベース) 1級問題

<問題>

- 各テキストデータ（日本語シフトJIS、CSV形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理フロー>および<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータはDB1 フォルダ内のデータを使用する。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

顧客マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客CO	長整数型	101
	顧客名	テキスト型	伊藤商事
	支店CO	長整数型	3

※顧客マスタ.csvの1行目は項目名とする。

支店マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	支店CO	長整数型	1
	支店名	テキスト型	東京

※支店マスタ.csvの1行目は項目名とする。

商品マスタ

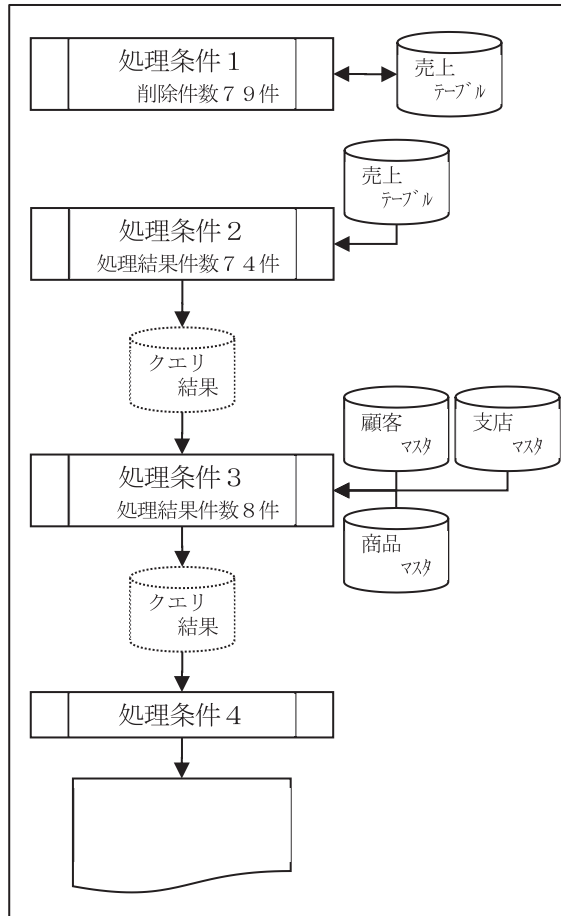
KEY	項目名	データ型	データ例
○	商品CO	長整数型	11
	商品名	テキスト型	リュック
	単価	長整数型	5000

※商品マスタ.csvの1行目は項目名とする。

売上テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客CO	長整数型	101
○	売上日	日付/時刻型	2021/1/16
○	商品CO	長整数型	19
	数量	長整数型	22

<処理フロー>



<処理条件>

2021年4月以降に、複数回購入され売上額が50万円以上の支店別購入一覧表を作成する。

- 売上日が2021/3/31以前のレコードを削除する。
- 顧客CO・商品COが重複するデータの顧客CO・商品CO・売上日・数量を抽出する。
- 支店CO・支店名・商品CO・商品名ごとに売上額を集計（合計）する。

売上額＝単価×数量

売上額が500,000以上を抽出する。

- 支店CO・支店名ごとにグループ化し、支店CO・支店名ごとに売上額の合計を求めた表を作成する。売上額の合計は“小計”とする。

表題は“支店別リピート購入一覧表（50万円以上）”とする。
データの並び順は支店COの昇順で売上額の昇順とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

支店別リピート購入一覧表（50万円以上）

支店CO	支店名	商品CO	商品名	売上額
1	東京	小 計		X, XXX, XXX
		13	登山靴	600, 000
		}		
		17	テント	1, 220, 000
		}		
		}		
3	大阪	小 計		X, XXX, XXX
		13	登山靴	500, 000
		}		
		18	ハンモック	790, 000